



2017年度 年末年始期間ご利用実績

2018年1月4日

第 17127号

2017年度年末年始期間(2017年12月28日～2018年1月3日)について、JALグループ便のご利用実績を取りまとめましたのでご報告します。

【JALグループご利用実績】

1. 国内線 (JAL、J-AIR、HAC、JTA、RAC、JAC各社合計)

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
943,370席	99.9%	787,290人	101.6%	83.5%	+1.4pt

2. 国際線 (JAL)

提供座席数		総旅客数		搭乗率	
	前年比		前年比		前年比
213,430席	101.4%	194,847人	102.7%	91.3%	+1.2pt

詳細につきましては、添付別紙JALグループ各社ご利用実績をご覧ください。

概況

1. 国内線

ピークは下りが12月28日～31日、上りが1月2日～3日となりました。

方面別では沖縄方面の旅客数が前年を大きく上回り、総旅客数は前年を1.6%上回りました。

2. 国際線

ピークは日本出発が12月28日～30日、および1月2日～3日、日本到着が1月2日～3日となりました。

路線別では、本年9月に就航したメルボルン線を含むオセアニアをはじめ、中国・台湾・韓国・ハワイ線が非常に高いご利用実績となり、総旅客数は前年を2.7%上回りました。